

## 避難者への広報文（広報要員用）※マニュアルP6 参照

この広報文は、マニュアルP6の「広報要員」となる方の、案内の例文です。これを参考に、体育館の入口付近で、必要に応じて拡声器を用いて、避難者に向けた広報を行ってください。

- 「現在、避難所開設に向けて準備を始めて(進めて)います。避難者の皆さんが滞在スペースとなる体育館は、安全確認やその他の準備のために、まだ入館できません。ご理解ご協力をお願いします。」
- 「なお、なるべく早く避難所を開設できるよう、避難者の皆様のご協力が必要です。元気な方で作業にご協力いただける方は、積極的な申し出をお願いします。」

### 避難者に向けたQ&A

- 避難者「いつ体育館の中に入れるの？」  
⇒ 「申し訳ありませんが、準備に多くの作業が必要なため、まだメドが立っていません。避難所は、避難者自身で立ち上げていく必要があるので、ご理解とご協力をお願いします。」
- 避難者「トイレは使えるの？ 用をたしたい。どうしたらよい？」  
⇒ 「避難所内では、今のところ体育館内のものしかありませんが、まだ体育館の中は安全が確認できていないので、入れません。なお、備蓄倉庫にある簡易トイレを間もなく用意する予定です。近くでは市役所がありますので、そちらで利用できるか確認してみてください。」
- 避難者「家族がけがをした。」  
⇒ 「救急箱で可能な範囲であれば応急手当をします。この付近で待機してお待ちください。」  
(救急箱での対応が明らかに困難でありそうな場合)  
「災害対策本部との連絡が取れ次第、対応を聞きますので、この付近でお待ちください」
- 避難者「気分が悪い。」  
⇒ 「これから調子が悪い方が横になれる場所を用意する予定です。この付近で待機してお待ちください。」
- 避難者「避難所では何をしてくれるの？」  
⇒ 「のちほど避難者に向けた案内チラシを配布しますので、そちらをご覧ください。また、準備が整えば掲示板などでもお知らせしていきます。」